

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号
TEL:083-252-0288(代表)FAX:083-252-8099
<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>

件名			
2023年度 市民大学公開講座(春学期)の開催について			
内容			
<p>下関市立大学都市みらい創造戦略機構(地域連携課)は、市民に学習の機会を提供するために公開講座を開講しております。2023年度市民大学公開講座(春学期)を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。</p> <p>内容： 別紙のとおり。講座により内容が異なります。</p> <p>申込方法：○ QRコード、または下関市立大学 Web サイト「公開講座」ページより申込フォームにアクセス・入力してお申込み(推奨) ○ 郵送・FAXでお申込みの場合は、お申込み講座名、氏名、ふりがな、年齢、E-mailアドレス、住所、連絡先(携帯電話等)を全て記載の上、下記問合せ先まで</p> <p>※ 講座①、講座②の YouTube ライブ視聴をご希望の場合も事前の申込要 (E-mail アドレスに YouTube ライブ視聴に必要な情報を連絡するため)</p> <p>お問合せ 下関市立大学都市みらい創造戦略機構 地域連携課 〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号 電話：083-254-8613 E-mail. : chiikirenkei@shimonoseki-cu.ac.jp</p>			
問い合わせ先・担当者連絡先			
都市みらい創造戦略機構長	地域連携課長	担当者	連絡先
たけうち ゆうじ	こやま たけし	つるい しんいちろう	083-254-8613
竹内 裕二	小山 英	釣井 伸一郎	
提出日	2023年5月9日	地域連携課	Tel. 083-254-8613 chiikirenkei@shimonoseki-cu.ac.jp

申込について

- 申込方法
 - 表面にあるQRコード、またはWebよりお申込み下さい。(推奨)
 - 下関市立大学Webサイト「公開講座」ページからお申込みできます。
 - 郵送・FAXでお申込みの場合は、下記受講申込書にご記入の上、送付ください。
 - はがきでお申込みの場合は、受講申込書の内容を全て記載し、下記送付先へ郵送ください。
- 注：郵送の場合、到着までに日数がかかります。余裕を持ってお申込みください。
- ※ 講座①、講座②のYouTubeライブ視聴をご希望の場合も事前の申込みが必要です(お申込みいただいたメールアドレスにYouTubeライブ視聴に必要な情報を連絡するため)
- 申込書送付先及び連絡先
 - 〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
 - 下関市立大学都市みらい創造戦略機構 地域連携課 市民大学公開講座 係
 - TEL 083-254-8613 FAX 083-253-1622 メール chikirenkei@shimonoseki-cu.ac.jp
- 受講者の決定
 - 受講者の決定については、先着順となりますのでご了承ください。
 - 受講決定者には、後日メールにてお知らせします。
- 受講料
 - 受講料は、受講時に現金でご用意ください。
 - 原則として、一度お支払いいただいた受講料は払い戻しできませんのでご了承ください。
- その他
 - YouTubeライブ・Zoomの視聴・設定方法や当日の通信トラブル等に関するお問い合わせには、個別にお答えすることができません。予めご了承下さい。

2023年度 下関市立大学 市民大学公開講座 受講申込書 (郵送・FAX用)

受講希望の講座に○印を付け太枠内をご記入ください

ふりがな	メールアドレス(必須)	年 齢	歳	
氏 名	@			
住 所	〒 - -			
	連絡先(携帯電話等)(- -)			
○印	開講日	講 座 名	申込締切	受講料
対面 YouTube ライブ	6/14	1 戦前の地図にみる下関・門司の街 ～関門地域の運命を決めた関門連絡鉄道	6/7	500円
対面 YouTube ライブ	6/28	2 時を超えた“おたがいさま”が医療人を育てる ～模擬患者としての活動を通じた社会貢献	6/21	500円
右記から受講を希望する回をすべて○で囲んでください	4/11～7/25 毎週火曜日 ※7/18を除く	3 応用ミクロ経済学 ～ミクロ経済学で日常を楽しみましょう	各回の 1週間前	無 料
		第1回(4/11)・第2回(4/18)・第3回(4/25)・第4回(5/2)・第5回(5/9)		
		第6回(5/16)・第7回(5/23)・第8回(5/30)・第9回(6/6)・第10回(6/13)		
		第11回(6/20)・第12回(6/27)・第13回(7/4)・第14回(7/11)・第15回(7/25)		
対面	6/21～7/26 毎週水曜日	4 情動的健康と憲法 ～『デジタル空間とどう向き合うか』輪読	6/14	3,000円
対面 ZOOM	6/24	5 気になる子どもの理解と関わり方 ～今こそ、先生方や保護者に伝えたいこと	6/19	無 料

※申込に伴う個人情報は地域連携課からのご案内以外では使用いたしません

2023年度 下関市立大学 市民大学公開講座 受講生募集(春学期)

場 所 下関市立大学内 ※講座②はサテライトキャンパス
下関市大学町二丁目1番1号 (海峡メッセ(下関市豊前田町3-3-1))にて実施

申込方法 裏面「申込について」を参照の上、
QRコード・Web(推奨)からお申込みください
(郵送・FAXからでもお申込みできます)



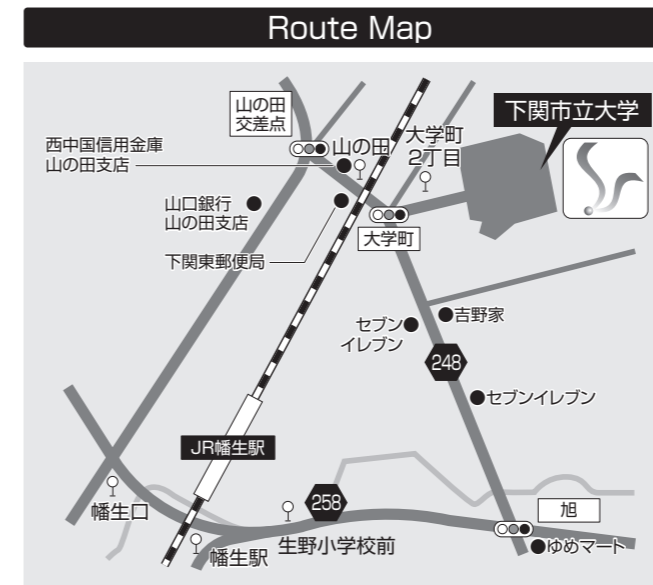
都市みらい創造戦略機構
公開講座のWebサイトへ

送付先 下関市立大学 都市みらい創造戦略機構
地域連携課 市民大学公開講座係
〒751-8510 下関市大学町二丁目1番1号
FAX 083-253-1622

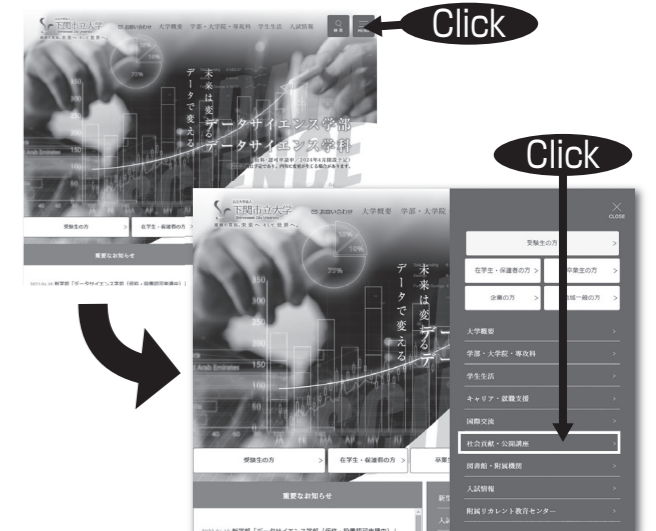
申込締切 各講座により異なります。
※詳細は講座毎に記載しています。

WEBからの
お申込みもできます。

下関市立大学 公開講座 検索



大学HP <https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>



公立大学法人
下関市立大学
Shimonoseki City University

2023年度 下関市立大学 市民大学公開講座 春学期

講座1 戦前の地図にみる下関・門司の街 ～関門地域の運命を決めた関門連絡鉄道

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演

講師	砂原 雅夫 (下関市立大学経済学部 特命教授)	日程	6月14日(水) 18:30~20:00
場所	本学 本館1棟2階 I-201		
定員	25名程度(先着順)		
受講料	500円(本学学生は無料)		

内容
北前船寄港地から発展した下関市、塩田に突如誕生した港湾都市門司、この2つの都市の発展と推移について地図を見ながら探っていきます。特に、民間企業による関門連絡道路鉄道橋構想にはじまり、国により着手された関門連絡鉄道計画は両市の市街地形成に大きな影響を及ぼすことから紆余曲折しました。「もしも」も紹介しながら、実際の当時の地図を見ながら歴史を追います。

申込締切日 6/7 (先着順) 備考 試験的に、YouTubeライブによる配信も行う予定です。
※ YouTubeライブを視聴する場合も、受講申込が必要です

講座2 時を超えた“おたがいさま”が医療人を育てる ～模擬患者としての活動を通じた社会貢献

◎対象/一般(高校生以上)
◎形式/講演

講師	中嶋 恵美子・塚原 ひとみ (下関市立大学新学部設置準備室 特命教授)	日程	6月28日(水) 14:00~15:30
場所	本学 サテライトキャンパス 601 (海峡メッセ(下関市豊前田町3-3-1)6階)		
定員	30名程度(先着順)		
受講料	500円(本学学生は無料)		

内容
ひとは健康を害した時、医療の世話になりますが、ひとは医療を受けるだけの存在ではありません。自分や自分の大切な人が健康を害した時、よい医療を受けたいからこそ、医療人の教育に模擬患者として関わらませんか。医療は人間相手であるため実際の現場では失敗が許されません。そのため教室で患者さんの話しの聞き方や患者さんとの対応を学ぶ時に相手(模擬患者)が必要なのです。「今、医療人の教育に貢献し、将来、質の高い医療を受ける」時を越えて、“おたがいさま”の関係を築く、あなたにも参加して欲しい社会貢献があります。看護師をはじめとする医療人の教育における模擬患者の意義、やりがい、具体的方法などについてご紹介します。

申込締切日 6/21 (先着順) 備考 試験的に、YouTubeライブによる配信も行う予定です。
※ YouTubeライブを視聴する場合も、受講申込が必要です

講座3 応用ミクロ経済学 ～ミクロ経済学で日常を楽しみましょう

◎対象/一般(高校生以上) **全15回**
◎形式/開放授業

講師	石井 良輔 (下関市立大学経済学部 准教授)	日程	4月11日~ 7月25日 毎週火曜日 ※ 7月18日を除く 9:00~10:30 各回の詳細は シラバスをご覧ください (本学Webサイトにて公開)
場所	本学 B講義棟1階B-203		
定員	10名(先着順)		
受講料	無料		

内容
経済学を学びたい、理解したいという思いはあっても、なかなか険しい道のりが待っています。初級レベルでさえ、経済学を学ぶには分量多い教科書や難しい授業と格闘する必要があります。あるいは、皆さんはそんな格闘の後に諦めたのかもしれない。経済学の教科書には数式やグラフに溢れています。事前のイメージとはかけ離れた抽象的な内容に戸惑う学生さんも多くいます。本講座は、そんな皆さんの手助けをするために、大学の講義科目を開放するものです。「世界的な物価上昇が「日銀の金融政策に及ぼす影響」といった大層な話ではなく、何気ない日常での小さな問題(しかし本人にとっては大問題)のなかで、ミクロ経済学的な仕組みを見つけましょう。ミクロ経済学の言葉をつかえば、その問題を今までよりも深く正確に理解できるし、皆さんの人生を豊かにするヒントが見つかるかもしれません。グループワークなど、アクティブラーニングの要素が入った授業構成の予定です。苦手な人は事前にご相談ください。その他内容などはシラバスにて。

申込締切日 各回の1週間前 備考 7/18は休講です。

講義日程

①	4/11 (火)「イントロダクション」
②	4/18 (火)「インセンティブ」
③	4/25 (火)「機会費用」
④	5/ 2 (火)「 sunk cost」
⑤	5/ 9 (火)「裁定」
⑥	5/16 (火)「比較優位」
⑦	5/23 (火)「シグナリング」
⑧	5/30 (火)「スクリーニング」
⑨	6/ 6 (火)「価格差別」
⑩	6/13 (火)「共有地の悲劇」
⑪	6/20 (火)「ロックイン」
⑫	6/27 (火)「コミットメント」
⑬	7/ 4 (火)「モラルハザード」
⑭	7/11 (火)「オークション」
⑮	7/25 (火)「再分配」

講座4 情報的健康と憲法 ～『デジタル空間とどう向き合うか』輪読

◎対象/一般(高校生以上) **全6回**
◎形式/演習

講師	大野 悠介 (下関市立大学経済学部 准教授)	日程	6月21日~ 7月26日 毎週水曜日 18:30~20:00
場所	本学 本館1棟2階 I-201		
定員	15名程度(先着順)		
受講料	3,000円(本学学生は無料)		

内容
近年、私たちは情報に囲まれた生活をしており、AIやデータサイエンスに関する学問領域が隆盛をしています。他方で、憲法上の問題も指摘されており憲法学でも議論が盛んな状況です。本演習では、その中でも、最近主張された「情報的健康」について、鳥海=山本「デジタル空間とどう向き合うか」の輪読を行い、「情報的健康」を理解することを目指します。具体的には、同書を1章ずつ読んでいただき、参加者同士で議論を行うことで、それが提唱された背景等の理解を深めます。その中で、「AIと憲法」という別の問題領域についても触れることができるでしょう。本演習によって、私たちの置かれた環境を客観視し、情報に溢れた社会においてどのように行動するかを考える一助を得られるはずです。本演習は、1回で1章の全6回を予定しております(諸事情により変更の可能性あります)。

申込締切日 6/14 (先着順) 備考

1	6月21日(水) 第1章 アテンション・エコノミーに 支配される私たち
2	6月28日(水) 第2章 デマの拡散や炎上はなぜ起こるのか、 誰が起こしているのか
3	7月5日(水) 第3章 分断を加速するフィルターバブルと エコーチェンバー
4	7月12日(水) 第4章 デジタル空間と言論の自由
5	7月19日(水) 第5章 プライバシーと尊厳はいかにして 保護されるべきか
6	7月26日(水) 第6章 情報的健康をどう実現するか

講座5 気になる子どもの理解と関わり方 ～今こそ、先生方や保護者に伝えたいこと

◎対象/教員、管理職、支援員、教育関係者、子どもにかかわる方々、保護者等
◎形式/開放授業

講師	金原 洋治 (かねはら小児科医院 院長)	日程	6月24日(土) 14:00~16:00 ※ 講義は90分
場所	本学 B講義棟3階B-303		
定員	200名程度(先着順)		
受講料	無料		

内容
気になる子と聞くと、「病気や障害のある子」と捉えられがちですが、気になる子とは「関わり方がわからない子」と考えられます。そして、障害の視点だけではなく気質・不安・感覚・愛着などのいろいろな方向から子どもを見ることが大切です。本講座では、日頃、接している「気になる」子どもや生徒、学生をどのように理解したらいいのか、また、そういった子どもとの関わり方や支援の仕方について、具体的にわかりやすくお話しします。コロナ禍がもたらした子どもへの影響を踏まえ、子どもを理解するたくさんのヒントが得られます!子どもにかかわる多くの先生をはじめ、保護者の方々や市民の皆さんに是非、参加していただきたい講座です。

申込締切日 6/19(先着順) 備考 本学特別支援教育特別専攻科の説明会も兼ねて行います。ZOOMによるオンライン受講も可能です。



※都合により日時等の変更があります。